

令和3年11月29日

報道機関 各位

国立大学法人広島大学

個人情報を含むパソコンの盗難について

この度、広島大学附属東雲中学校（校長・松浦 武人）の生徒及び教職員の個人情報を保存していた教員用パソコン 1 台の盗難被害が判明いたしました。現時点でデータの流出・不正使用等は確認されておりません。

保護者をはじめ関係の皆様へ、多大なるご心配とご迷惑をお掛けしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

今後、二度とこのような事態が起きないように、全校を挙げて再発防止に取り組んでまいります。

1. 概要

令和3年11月19日（金）朝、校舎内に置いていた教員用ノートパソコン 1 台が見当たらないことに使用者である教員が気付きました。校舎内外を探しましたが見当たらず、盗難の可能性が高いと判断して、同日、警察へ通報いたしました。その後、被害届を提出し、現在も警察による捜査が行われているところです。

2. パソコンに保存されていた個人情報

(1) 平成30～令和3年度在籍の生徒に関する情報 …423人分

○卒業生の氏名、生年月日

○欠席生徒の氏名、欠席理由等

(2) 平成30～令和2年度実施の入学調査応募者に関する情報（パスワードによる保護あり）…68人分

○一部の応募者の氏名、小学校時の成績等

(3) 平成30～令和3年度在籍の教員に関する情報 …58人分

○常勤教員の氏名、年齢等

○非常勤講師の氏名、メールアドレス、電話番号等

○新規採用教員の氏名、住所、生年月日、メールアドレス、電話番号、職歴等

※ 当該パソコンには、指紋認証によるセキュリティが設定されており、またハードディスクは暗号化されているため、保存データに第三者がアクセスできる可能性は極めて低いと考えられます。また、現時点において、個人情報の第三者への流出及び不正使用等は確認されておりません。

3. その後の対応と再発防止に向けた取組

(1) 11月26日までに該当する生徒の保護者、教員に対し、お詫びと状況説明の文書を校長名で送付させていただきました。

(2) 本校全教職員に対しあらためて研修等を実施し、法令を遵守した個人情報の適切な取扱いに万全を期してまいります。

(3) 校内における防犯体制を見直し、安全確保に努めます。

【お問い合わせ先】

広島大学附属東雲中学校 副校長 赤松 猛 TEL：082-890-5222